

- 第1号(一九六三・二)横浜市の未来像
- 第2号(一九六四・二)横浜市の行政水準
- 第3号(一九六四・六)子供を大切にする市政
- 第4号(一九六四・八)だれでも住みたくなる都市づくり
- 第5号(一九六四・二)海外から見て横浜を考える
- 第6号(一九六五・二)地方行政の改革と近代化
- 第7号(一九六五・五)宅地開発の現状と対策
- 第8号(一九六五・八)戦後20年―市行政の再検討
- 第9号(一九六五・二)横浜の都市づくりに提案する
- 第10号(一九六六・二)区役所問題
- 第11号(一九六六・五)横浜文化論―新しい文化の創造は可能か
- 第12号(一九六六・八)首都圏と横浜
- 第13号(一九六七・二)新しい横浜の記録
- 第14号(一九六七・六)大都市圏の問題
- 第15号(一九六七・九)行政の再点検と提案
- 第16号(一九六七・二)統 行政の再点検と提案
- 第17号(一九六八・二)公害対策―横浜方式
- 第18号(一九六八・八)二〇〇万都市
- 第19号(一九六八・二)郊外部開発の諸問題
- 第20号(一九六八・二)転換期の福祉行政
- 第21号(一九六九・三)市民の安全
- 第22号(一九六九・八)都市と緑
- 第23号(一九六九・二)都市化と老人問題
- 第24号(一九七〇・一)基地と市民運動
- 第25号(一九七〇・三)京浜工業地帯
- 第26号(一九七〇・六)余暇とその環境
- 第27号(一九七〇・二)都市廃棄物
- 第28号(一九七一・三)六大事業の経過と今後の方向
- 第29号(一九七一・三)新市民と自治
- 第30号(一九七一・六)水資源と水行政
- 第31号(一九七一・九)住宅問題の諸側面
- 第32号(一九七一・三)自動車化と道路・交通問題
- 第33号(一九七二・三)都市環境と生物指標
- 第34号(一九七二・六)都市化と財政
- 第35号(一九七二・九)住民と「知る権利」
- 第36号(一九七二・三)住民の要求と行政の対応
- 第37号(一九七三・三)地方公務員と職業倫理
- 第38号(一九七三・六)住工混合地域の環境整備
- 第39号(一九七三・九)大都市における地域行政
- 第40号(一九七三・二)大地震の対策と不安
- 第41号(一九七四・三)都市と精神の問題
- 第42号(一九七四・六)都市エネルギーの諸問題
- 第43号(一九七四・九)出稼ぎ労働の問題点
- 第44号(一九七四・三)消費者と物価
- 第45号(一九七五・三)「福祉」問題再考
- 第46号(一九七五・六)都市と家族の問題
- 第47号(一九七五・九)アーバンデザインの課題
- 第48号(一九七五・三)地方財政危機をめぐって
- 第49号(一九七六・三)区民生活と行政の対応
- 第50号(一九七六・六)都市行政の主体性
- 第51号(一九七六・九)都市のなかの川
- 第52号(一九七六・三)都市と港湾
- 第53号(一九七七・三)横浜の文化と行政
- 第54号(一九七七・六)市民の医療と行政
- 第55号(一九七七・九)都市における学校
- 第56号(一九七七・二)低成長下横浜の行政
- 第57号(一九七八・二)地区計画と住民
- 第58号(一九七八・六)都市における資料館
- 第59号(一九七八・九)横浜の緑と保存
- 第60号(一九七八・三)横浜の盛り場
- 第61号(一九七九・二)地域施設の管理・運営
- 第62号(一九七九・六)都市と子ども
- 第63号(一九七九・九)横浜の地下
- 第64号(一九七九・三)市民の食料と食生活
- 第65号(一九八〇・三)横浜の国際性

第66号（一九八〇・六）歩行者空間

第67号（一九八〇・九）市民と健康

第68号（一九八〇・三）老人問題と福祉行政

第69号（一九八一・三）都市の自治

第70号（一九八一・六）都市住宅問題をめぐって

第71号（一九八一・九）共生の時代

第72号（一九八一・三）婦人問題

第73号（一九八二・三）アジアの都市と横浜

第74号（一九八二・六）横浜と農業

第75号（一九八二・九）横浜と工業

第76号（一九八二・三）都市と水環境

第77号（一九八三・三）職員の自主研究

第78号（一九八三・六）市政情報の整備と利用

第79号（一九八三・三）横浜市政と行政

第80号（一九八四・二）高齢社会の課題

第81号（一九八四・三）市民・地域・行政

第82号（一九八四・九）緑保存の方策

第83号（一九八四・二）横浜と商業

第84号（一九八五・二）福祉と民間活力

第85号（一九八五・三）区行政—あり方と個性あ  
る地域づくりの試み

第86号（一九八五・三）都市とイベント

第87号（一九八五・三）横浜の産業政策—企業  
誘致活動を中心に

第88号（一九八六・二）市民と図書館

第89号（一九八六・三）国際化時代の市民と行政

第90号（一九八六・九）まちの活力と行政

第91号（一九八六・二）家族機能と自治体行政

●第87号(一九八五年十二月)

特集・横浜の産業政策―企業誘致活動を中心に

大都市における産業政策のあり方 中島 清  
企業からみた横浜市の産業政策 飯田正明  
国の産業配置政策と自治体の企業誘致 五島哲男  
金子延康

横浜経済の現状と産業振興

古明地和郎

横浜市における企業誘致活動の実際

①みなとみらい21の企業誘致活動 水橋篤佐  
②港北ニュータウンの企業誘致 丸山幸成  
千々岩 稔

③白山ハイテクパーク

吉田正博

郊外地域の整備と産業配置

小島徹夫

企業誘致と都市づくり

前田 寿

新書紹介／苦悩する都市再開発

窪田正介

●第88号(一九八六年二月)

特集・市民と図書館

戦後の公共図書館の歩みと現在

久保輝巳

市民主権の公共図書館のために

木村隆美

図書館活動の多様性個性ある図書館を求めて

川添 猛

①新しい図書館古い図書館小田原市立図書館の立場から

川添 猛

②日野市立図書館「市民の図書館」の原点はいま

齊藤隆夫

③調布市立図書館市民文化活動の拠点に

黒沢克朗

④県立川崎図書館高度情報化社会にむけて

立川晃二

大都市における図書館の現状

山本 進

①名古屋市における図書館施策の現状と課題

清水 隆

②東京の図書館の光と陰

坪野 忠

横浜の図書館の現状と課題

坪野 忠

港北図書館の活動行事・集会活動を中心に

佃 一可

長谷川節子・杉浦弘美・新谷迪子

横浜の図書館類似施設

①青少年図書館の現場から 小宮裕子

②市民図書室 林 英子

文庫数全国一の隣に 唐井永津子

横浜の文庫それぞれ文庫の多様性

①汐見台文庫の活動 鈴木陽子

②私たちの文庫「こどものへや」 山田成子

③大多良文庫 有江則子

横浜市民の図書館づくり運動 関千枝子

新書紹介／図書館の街・浦安 田中公夫

●第89号(一九八六年三月)

特集・国際化時代の市民と行政

国際化時代に生きる

飯島 茂

自治体と国際交流

幸島禮吉

市民と行政に期待される役割

松沢雄一

横浜の国際性への提言

中村哲夫

市民の意見と活動

ジョージ・オクハラ

①山手の丘から

佐藤敦子

②ホーム・ステイ活動

宝田良一

③横浜J.Cの国際交流活動

石川歌奈子

④国際親善と慈善運動

本橋 栄

⑤市民活動としての難民救援活動

八木沢直治

⑥横浜市民の国際交流活動

川口 昇・高柳 実

国際理解教育・研修

大久保洋子

①二十一世紀を担う子供たち

大久保洋子

②市職員の海外派遣研修

矢加部正子

③姉妹都市サンディエゴ市での研修

職員研修所

④研修制度の概要

長塚 久

⑤研見区の国際交流

柏田龍夫・鈴木一博・真野保久

Y.O.K.Eの活動

伊藤克己・田中兆洋

横浜市の国際交流

山崎隆弘

行政資料／姉妹友好都市交流記録

国際課

●第90号(一九八六年九月)

「まち1986」ダイジェスト 地域社会研究会作業部会  
座談会・地域から学ぶ 渡辺光次・塩野孝志

「まち1986」を読んで 村田和義・松井正幸・大徳 努・加藤勝彦

「文化」で自治会の活性化を 松井佑子

「まち1986」を読んで 池下高志

魅力ある西谷に 石崎和彦

我が町・希望が丘が本になった 川崎登美子

今、行政に求められているもの 中山文子

千秀地区に住んで思うこと 曾根純雄

仕事を通して考える 小巻三枝子

別所町友会Part 2 魚本一司

港南台ウォッチングPart 2 塩野孝志

西谷町は今 村田和義

その後の千秀地区 松井正幸

新書紹介／路上観察学入門 大徳 努

吉仲一也

昭和61年(1986年) 11月30日

編集・発行——横浜市企画財政局都市科学研究室

横浜市中区港町1-1

電話——045・671—2029 郵便番号——231

印刷——内村印刷株式会社

横浜市中区末吉町1-12

●横浜市のデータ

人口——3,053,102人<61・11・1>

面積——430.75km<sup>2</sup><61・11・1>

世帯数——1,058,097<61・11・1>

一世帯当たり人員——2.8人<61・11・1>

6歳未満の親族のいる世帯の数——164,809<60年国調>

65歳以上の親族のいる世帯の数——166,134<60年国調>